

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SORATO (UMIE) てんり ※SORATOてんり		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		~ 2024年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		~ 2024年 11月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	SORATOてんりの強みは、児童一人一人の発達段階を的確に見極め、療育内容に反映していることだと思います。また、毎回の療育後にその日の写真や動画を保護者の方にお見せしながら、活動のねらいや児童の様子、課題をお伝えしているため、SORATOに通ってくる意味を感じやすい点かと思います。	意識している点は、療育内容を決める際に必ずどの子のどの部分にフォーカスをあててその活動を行うのかを説明できるようにしている点です。「楽しそう」であることは当然なのですが、就学前の療育は保護者の方との共有が何よりも大切と感じています。そのため、活動や職員の言葉掛けが子どもの発達とどう関係しているのか、今後どうつながっていくのかをお伝えできるように、定期的なカンファレンス、職員研修を行っています。	週に1回、2時間の療育の中だけでなく、児童の生活を1日、1週間、1ヶ月、1年単位で見通し、今何を大切にしたいのかを職員全員が把握できるように、相談員や幼稚園や保育所との連携を強化したいと思っています。また、家庭背景にも目を向け、家族とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思っています。
2			

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>児童の個性が高いなかで、集団を作る難しさを感じています。一人一人へのフォーカスが強くなりすぎると集団が作りにくく、皆個別対応になってしまいます。個別対応が必要な子、もう一歩先に進んでいる子など一人一人が求めている“集団”を常に考えながら、療育を行う難しさを感じています。</p>	<p>児童一人一人を丁寧に見たい職員の思いからマンツーマンでの対応になりやすいと考えます。</p>	<p>児童の発達段階の見極めと、次のステップに行くためのきっかけを活動の中に取り入れる必要があるため、職員の発達の知識を研修や日々の振り返りの中で強化していく必要があると思っています。</p>
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

SORATO (UMIE) てんり ※SORATOてんり

公表日 令和6年12月27日

利用児童数 44

回収数 33

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	88% (29人)	9% (3人)	0	3% (1人)	・ 6人ほどの子どもが活動するスペースは充分にあるが、活動によってはもう少しスペースが広いとよいと思う。 ・ 室内で走り回るにはもう少し広いとより良いと思いました。 ・ 施設は広くはないが、公園に行ったり工夫されている。	・ 活動によって遊具や棚の配置を変えて広くスペースを確保できるようにしたり、地域の公園を活用したりしている。今後も怪我等に繋がらないよう活動に合わせて配置を変えたり地域の場を活用していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	91% (30人)	3% (1人)	0	6% (2人)	・ ご意見なし	・ 基準を満たした人員を配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	94% (31人)	0	0	6% (2人)	・ ご意見なし	・ 玄関マットを引いたり、腰掛を置くなど、フラットになっている分、視覚的にわかりやすく工夫しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	97% (32人)	3% (1人)	0	0	・ 活動内容によって、室内が濡れたままになっていたり、べたべたしていたり。稀ですが。	・ 濡れる活動がある際には足や手ふき用などのタオルを用意している。事前に床拭き用のタオルも用意しておく。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100% (33人)	0	0	0	・ご意見なし	・職員は有資格者を配置しておりますので、専門性の質は担保されていると思います。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	97% (32人)	3% (1人)	0	0	・ご意見なし	・公表している支援プログラムに沿った支援を実施しておりますが、個々に応じた支援も臨機応変に行っております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100% (33人)	0	0	0	・先生方の視点や、支援するうえでの配慮にいつも感心させられ、とても学ぶことが多いです。	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	8	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	85% (28人)	0	0	12% (4人)	未回答 1	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	9	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	88% (29人)	3% (1人)	0	6% (2人)	未回答 1	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88% (29人)	0	3% (1人)	9% (3人)	・活動の内容のアイデアが素晴らしく、毎回子どもが楽しく遊べ満足している様子です。	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	49% (16人)	21% (7人)	3% (1人)	24% (8人)	未回答 1 ・そういった機会があるかもしれないが知らないで・・・。	・公園など地域の場に遊びに行くことがあり、その際に地域の子と関わる機会になっている。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	97% (32人)	3% (1人)	0	0	・ご意見なし	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	13	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100% (33人)	0	0	0	・ご意見なし	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	58% (19人)	15% (5人)	6% (2人)	18% (6人)	未回答1 ・機会があれば参加したいです。 ・ペアレント・トレーニングが開催されているのであればいつか参加してみたいです。	・保護者様も参加できる講演会等を計画しております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	91% (30人)	6% (2人)	0	3% (1人)	・子どものちょっとした変化や様子等も子どもの送迎時の短時間で分かりやすく説明、報告があり、嬉しいです。	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	88% (29人)	6% (2人)	3% (1人)	3% (1人)	相談内容への助言での学びが多く、面談をする度気持ちが楽になったり癒される時間になっている。	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	94% (31人)	0	0	6% (2人)	・ご意見なし	・現状を継続できるように努めたいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	28% (9人)	18% (6人)	15% (5人)	36% (12人)	未回答 1	・保護者も参加できる講演会等を計画しています。今後きょうだい児も対象に含んだイベントなどを計画していきたいと思っています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	82% (27人)	3% (1人)	0	12% (4人)	未回答 1 ・そういった機会があるかもしれないが知らないで・・・。 ・とても迅速かつ丁寧な対応で大変すばらしいです。	・見学・契約時や普段の利用時に相談の場の機会等があることを今後も伝え、保護者が快く利用できるようにしていく。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	88% (29人)	3% (1人)	0	6% (2人)	未回答 1	お子様には視覚支援などを行い出来るだけわかりやすくし、保護者様には連絡帳やメール、またはインスタグラムを活用しお伝えしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	76% (25人)	3% (1人)	0	15% (5人)	未回答 2 ・発信されてるかもしれないが、知らないで・・・。	連絡帳とインスタグラムを活用し、お伝えしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88% (29人)	3% (1人)	0	6% (2人)	未回答 1	鍵付きの書庫にて保管しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	58% (19人)	9% (3人)	0	27% (9人)	未回答 2	毎月職員研修の中で勉強・ロールプレイングを行っており、事務所内にて掲示しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	45% (15人)	12% (4人)	0	36% (12人)	未回答 2	契約時に開催する周期・内容の説明は行っています。また実施された際には連絡帳と送迎時に口頭にてお伝えしています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	79% (26人)	6% (2人)	0	12% (4人)	未回答 1	見学の際に実際に見て頂きながら説明を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	82% (27人)	3% (1人)	0	12% (4人)	未回答1	事故の無いように努めていますが、あった際にはマニュアル通りに状況確認後、すぐに保護者様へ連絡を取るようしております。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	97% (32人)	0	0	0	未回答1 ・心を開いて先生方に安心して自分を出しています。 ・先生方を信頼し、安心して遊べているというのが子どもの様子から伝わってきます。	子どもとの信頼関係を大切に支援を行っていますので、今後も継続していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	97% (32人)	0	0	0	未回答1 ・子どもはSORATOを週に一度の楽しみとして毎日の励みになっています。感謝しかありません。 ・毎週とても楽しみにしています。用事で行けないときは残念がってます。 ・通所する事を待ち遠しくいつも楽しみにしています。	常に楽しみに思ってもらえるよう、活動内容に工夫を持たせていきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	97% (32人)	0	0	0	未回答1 ・SORATOに通っている下の子だけではなく、上の子の相談にのっていただいて感謝しています。 ・大満足です。感謝の気持ちでいっぱいです。	保護者様のご意見を有難く頂戴しつつも、現状に満足せずこれからもより高みを目指していきたいと思っています。

公表

事業所における自己評価結果

公表日 令和6年12月27日

事業所名		SORATO (UMIE) てんり ※SORATOてんり				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100% (7人)	0	・基準以上のスペースを確保できるようにしています。	・現状維持していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100% (7人)	0	・基準以上の職員を配置できるようにしています。	・現状維持していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100% (7人)	0	・子どもの特性に応じて危険が見られる部分に関して適宜設備を移動し整備しています。	・おおむね問題は無いが、お子様がドアで指を挟む可能性があるため、今後対策を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	100% (7人)	0	・毎日の清掃・消毒を行い、備品も視覚支援を利用し、必要な時はわかりやすく、不必要な時は見えなくしています。	・現状維持していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100% (7人)	0	・お子様の様子や活動に応じて、場所の使い分けや室内の明るさの調整、視覚的な配慮も行っています。	・現状維持していきます。
※	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100% (7人)	0	・毎日の振り返りと事前ミーティングで全員で話し合っています。	・現状維持していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100% (7人)	0	・保護者様からの評価表には目を通し、事業所内で出来る業務改善は、職員間で話し合いながら実施しています。	・現状維持していきます。

未 務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100% (7人)	0	・月1回の会議を設けるようにしてから、より意見を聞きやすい状態になってきた。	・現状維持していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	100% (7人)	・現在は行っていません。	・現状として第三者による外部評価を取り入れる予定はありませんが、今後必要であれば検討していきたいと思います。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100% (7人)	0	・毎月の事業所内研修に加えて、年間の予算内で外部への研修に参加できる機会を適宜設定しています。	・現状維持していきます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100% (7人)	0	・ホームページ上に5領域に関する支援プログラムを公表し、その内容に沿った支援を実施しています。	・現状維持していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	100% (7人)	0	・細やかな聞き取りを行いその内容を職員間で共有した上で作成を行っています。	・現状維持していきます。
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100% (7人)	0	同上	・現状維持していきます。
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100% (7人)	0	同上	・現状維持していきます。

適切な支援の提供

15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100% (7人)	0	・日々の振り返りや記録を基準にしながら確認を行っていることに加えて、言語聴覚士の検査を受けてもらい、その結果を取り入れた支援も行っています。	・現状維持していきます。
16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100% (7人)	0	・お子様やご家族様が生活において必要となる支援を、項目ごとに設定しています。	・計画書関係の書類では、内容について、出来るだけ分かりやすく端的にまとめられるようにしていきます。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100% (7人)	0	・各グループにリーダーをがおり、リーダーが考えた活動をミーティングで案出して練っている。	・現状維持していきます。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100% (7人)	0	・子どもたちの様子に合わせてプログラムが設定させている。	・現状維持していきます。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	100% (7人)	0	・計画書に基づきながら、発達状況に応じて行っています。	・現状維持していきます。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100% (7人)	0	・支援の開始前にだけでなく、終了後にも次回の支援についての話し合いを行っています。	・現状維持していきます。

21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100% (7人)	0	・実施しています。	・現状維持していきます。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100% (7人)	0	・連絡帳・ケース記録・ヒヤリハットなどを活用しています。	・現状維持していきます。
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100% (7人)	0	・実施しています。	・現状維持していきます。
24	<u>【放デイのみ】</u> 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。				
25	<u>【放デイのみ】</u> こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。				
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100% (7人)	0	・児童発達支援管理責任者が主となって出席できるようにしています。	
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100% (7人)	0	・保育所や幼稚園など、積極的に連携を取るようにしています。	

28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	57% (4人)	29% (2人)	・未回答1 ・定期的に助言を受けられる機会を設定しています。	・現状維持していきます。
29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	86% (6人)	14% (1人)	・公園などで、基本的に併行通園の児童が通っています。	・現状維持していきます。
30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100% (7人)	0	・ご利用後は、その日の状況などを口頭にてお伝えしながら、連絡票も活用しています。	・現状維持していきます。
31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	71% (5人)	29% (2人)	・保護者向けの研修会の実施をしています。	・機会は少ないが、日程を調整しながら学習会なども行っていきたいと思います。
32	【 <u>児発事業所・児発センターのみ</u> 】併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100% (7人)	0	・必要に応じて保育所等に訪問し、情報の共有や今後の事についてお話しする機会を設けています。また施設見学や送迎を活用し、顔の見える関係性を出来る限り築いています。	・現状維持していきます。
33	【 <u>児発事業所・児発センターのみ</u> 】就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100% (7人)	0	・対象となった場合は、相互理解を図れるようにしています。	・現状維持していきます。

連携	34	【 <u>児発センターのみ</u> 】地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	35	【 <u>児発センターのみ</u> 】質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	36	【 <u>児発センターのみ</u> 】(自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	37	【 <u>放デイのみ</u> 】学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。				
	38	【 <u>放デイのみ</u> 】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。				
	39	【 <u>放デイのみ</u> 】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。				
	40	【 <u>放デイのみ</u> 】(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。				

41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100% (7人)	0	・ご契約の際に、質問時間も設けて説明しています。	・現状維持していきます。
42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100% (7人)	0	・ご見学からご契約、ご利用開始に至るプロセスの中で、事前にアセスメントを取りご家族様、ご本人様の意向を確認しています。	・現状維持していきます。
43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100% (7人)	0	・原案にて説明し、変更があればその際に訂正して本案に反映させています。	・現状維持していきます。
44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100% (7人)	0	・定期的に時間を取り、実施しています。	・現状維持していきます。

保護者への説明等

45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	57% (4人)	43% (3人)	・きょうだい同士での交流の機会をあえて設けてはいませんが、3か月に1回の研修会の後には交流会を設けています。	・今後、保護者様からのご要望が多数の場合は検討していきたいと思います。
46	子どもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100% (7人)	0	・ご相談等があれば、その都度出来る限り対応しています。	・玄関先にて、雨に濡れないようにしてほしい、といった意見がありますので、屋根の設置を検討していきたいと思います。
47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100% (7人)	0	・日々の個別の活動内容や集団活動の内容など普段見て頂けない様子をInstagramを活用しお伝えしています。	・現状維持していきます。
48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100% (7人)	0	・個人情報に関するものは全て持ち出しを禁止とし、鍵付き書庫にて厳重に管理しています。	・現状維持していきます。
49	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100% (7人)	0	・各々に合った方法（メール・書面・口頭など）を用いてお伝えしています。	・現状維持していきます。
50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	86% (6人)	14% (1人)	・学習会を地域に向けて行っています。	・現状維持していきます。
51	【放デイのみ】家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。				

非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100% (7人)	0	・毎月の事業所内研修の際に、座学・ロールプレイング等で実施しています。また各教室にて訓練を実施しています。	・現状維持していきます。
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100% (7人)	0	・事業所内で半年に1回の頻度で行っています。	・現状維持していきます。
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100% (7人)	0	・ご見学時に相談受付表を活用して、確認をしています。	・現状維持していきます。
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	86% (6人)	14% (1人)	・アレルギーのあるお子様はいるが、軽度のお子様が多く、指示書は現時点で見たことはありません。	・アセスメントの際に確認し、あればそのように対応致します。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100% (7人)	0	・各分野に分散させて計画書を作成し、それらの内容に基づいた措置を行っています。	・現状維持していきます。
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100% (7人)	0	・契約の際にご説明をしています。	・今後会議で見直し、より詳しく周知を進めていく。
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100% (7人)	0	・今日の内容の報告する際に、ヒヤリハットの内容も報告し、その内容に沿った解決策をその都度検討しています。	・現状維持していきます。
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100% (7人)	0	・月に1回の事業所内研修以外にも、外部への研修もスケジュールが合えば参加できるようにしています。	・現状維持していきます。
60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	71% (5人)	29% (2人)	・契約の際にご説明を行っています。	・現状維持していきます。	